

社団法人 地盤工学会
平成 22 年度第 3 回技術普及委員会
議事録

日 時	平成 22 年 7 月 8 日 (木) 13 : 00 ~ 15 : 00					会場	地盤工学会 地下大会議室	
委員長	村田 芳信	○	幹事	原 忠	○	委員	王 林	○
委員	秦 樹一郎	○	委員	伊藤 和也	○	委員	栃尾 健	○
委員	舟橋 景介	×	委員	北田 貴光	○	委員	今井 優輝	×
委員	水野 健太	○	委員	長屋 淳一	○	委員	渡邊 康司	○
委員	野末 康博	×	委員	山川 優樹	×			
事務局	永田 満枝	○						

報告・確認事項

1. 議事録担当者

渡邊委員が指名された。

2. 前回議事録の確認

前回議事録（長屋委員担当）が承認された。

3. 第 2 回事業部会報告（議事録）

村田委員長より、概要が報告された。

4. 第 1 回運営連絡会議（6/25）議事録案

村田委員長より、概要が報告された。

主な内容

- ①平成 23 年度予算案作成スケジュールについて
事業部は 11 月の事業部会において審議
- ②平成 23 年度理事会構成について
女性理事、平均年齢を下げるなどの項目が審議
- ③S&F の国際的評価について
- ④研究発表会の高機能化

5. H22 年度講習会収支報告

6 月に開催された講習会の収支が報告された。収支内容は以下の通り。

	収入予算 (円)	収入実績 (円)	支出実績 (円)	実績の収支差 (円)
①続・土壌・地下水汚染の調査・予測・対策	226,000	222,000	115,835	106,165
②土質基礎に関する技術－技術士受験のポイント－講習会	852,000	1,147,000	519,972	627,028

平成 22 年度 6 月の合計見込みは、収入実績(見込み)が 3,332,000 円、収支差の実績(見込み)が 1,640,531 円。

①続・土壌・地下水汚染の調査・予測・対策は参加者が 34 名（予算計上 38 名）でほぼ計上通りの参加者であった。

②土質基礎に関する技術－技術士受験に関するポイント－講習会は参加者が47名（予算計上36名）で計上を上回った。

6. 事業部一般会計収支報告

平成22年4-6月の収支状況が報告された。

7. 平成22年度開催講習会アンケート集計結果について

- ・地盤環境振動対策工法 講習会
オンデマンド化して欲しいとの要望
- ・地盤材料試験の方法と解説
コンパクトにして1日開催にしたらどうか。（初心者を対象にするイメージ）
対象をより専門性の高いものにする。
- ・土質基礎に関する技術－技術士受験に関するポイント－
テキストの量に対する講義時間の短さ。詰め込みすぎの可能性あり。→次回からの検討事項
- ・続・土壌・地下水汚染の調査・予測・対策
土壌汚染対策法改正関係の話題少ない→来年に反映させることで集客が向上

8. 図書出版作業状況について

近接施工法→3月（出版が遅れているため時期をずらした）

地盤工学における性能設計入門→12月

土の締固めに関する最新技術→1月

出版されてすぐに講習会を実施することが相互にメリットあり。

9. はじめて学ぶFEM講習会オンデマンド化費用について

講師が1人来なかったことにより、急遽OD化→見込んでいなかった費用

本講習会については黒字だったため、OD化に対応できた。

講師が来なかった場合の対応について

→前例がないため、対応は決まっていない

代理や前後の調整で対応

基本的に、OD化はしない

審議事項

1. 平成22年技術講習会進捗

1) 日時／内容／案内確定 講習会

①第二回実務者のための土と基礎の設計計算演習 講習会 平成22年10月4日（月）～5日（火）

コース：地盤工学基礎／土質・基礎／調査・設計・施工

②地盤の動的解析－基礎理論から応用まで－ 講習会 平成22年10月14日（木）

コース：土質・基礎

③第一回 実務者のための土と基礎の設計計算演習 講習会 平成22年10月18日（月）～19日（火）

コース：地盤工学基礎／土質・基礎／調査・設計・施工

④地盤の地震応答解析 講習会 平成22年11月12日（金）

コース：地盤工学基礎／土質・基礎／調査・設計・施工／防災・環境

後援に地震工学会、吉田先生の本の出版に合わせて開催、地盤工学会として本の販売は行わない（宣伝程度）

⑤既設構造物直下の液状化対策工法 講習会 平成22年11月24日（水）

コース：土質・基礎／調査・設計・施工／防災・環境

ppt 配布資料以外に 30-40 ページ程度のテキスト、OD 化しない方向だが可能性を探る

⑥切土・盛土および斜面の自然災害－災害事例と復旧および対策 講習会 平成 22 年 12 月 10 日（金）

コース：土質・基礎／調査・設計・施工／防災・環境

2) 調整中の講習会

①基礎構想物の信頼性設計講習会（担当：舟橋委員）

講師の調整中（土研からの講師が未定）、11 月開催に予定を延期

②地盤に関する解析技術（個別要素法）講習会（担当：渡邊委員）

講師確定（名工大・前田先生、筑波大学・松島先生、山口大学・中田先生）

開催は土木学会との共催とする。ただし、運営は地盤工学会主体で行なう。

会費、テキスト、講師料などを調整する。

2. 講習会共催について

共催での講習会開催は可能

会費の設定

→テキストのページ数（製本代）や当日配布の ppt 資料などを考慮し設定する

基本的には、1 日開催・ppt 資料ありで会員 10,000 円、非会員 13,000 円

3. 22 年度ワーキング構成について

オンデマンド WG：村田，原（リーダー），野末，長屋，山川，秦，王，今井，水野

コース制 WG：渡邊，舟橋，谷本

4. オンデマンド講習会について

①土質基礎に関する技術－技術士受験に関するポイント－

オンデマンド配信の承諾を得ていなかった。

講師の方々と意見交換を行なった結果、今回の収録内容の配信は見送る方向とした。

②オンデマンド講習会の売上

・KIT

売上げの低迷→事業の存続を検討する必要性が出てくる

HP の充実など売上げ増加に繋がる対策を講じて欲しい

・JGS

研究発表会での PR、HP 上でのサンプル配信などを考えている。

次回委員会は、平成 22 年 9 月 9 日（木） 14:00～17:00 地盤工学会会議室